

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年5月19日
【事業年度】	第23期（自平成21年1月1日至平成21年12月31日）
【会社名】	株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント
【英訳名】	JAC Recruitment Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田崎 ひろみ
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田神保町一丁目105番地 神保町三井ビルディング14階
【電話番号】	03 - 5259 - 6926
【事務連絡者氏名】	代表取締役副社長 管理本部長 服部 啓男
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区神田神保町一丁目105番地 神保町三井ビルディング14階
【電話番号】	03 - 5259 - 6926
【事務連絡者氏名】	代表取締役副社長 管理本部長 服部 啓男
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年3月25日に提出いたしました第23期（自平成21年1月1日至平成21年12月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第2 事業の状況

##### 7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

2. 事業等のリスクに記載した重要事象等についての分析・検討内容及び当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_線で示しております。

### 第一部【企業情報】

#### 第2【事業の状況】

##### 7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

2. 事業等のリスクに記載した重要事象等についての分析・検討内容及び当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策

（訂正前）

「第2 事業の状況 4 事業等のリスク」に記載しております。

（訂正後）

当事業年度は、現在の厳しい経済環境においても十分な営業生産性が得られるための営業体制の再構築と、経費の大幅削減に努力してまいりました。

営業体制の再構築にあたっては、激減した求人数に対して求人決定率の向上を図るため、全社的に求人担当制を導入し、当社から求人企業に推薦する人材の入社決定率が向上いたしました。一方、経費削減にあたっては、平成21年1月の希望退職制度実施をはじめとして人的コストの見直し、オフィスの賃借料、情報システム関連費用、登録者募集費用等、全経費の見直しを実施いたしました。その結果、平成22年1月の経費水準は前事業年度中の月間経費と比較して約半額まで抑制することができ、当事業年度は損失計上となったものの、今後に向けての体制を整えました。

平成22年度においては、平成21年度第4四半期から取り組んでいる営業体制の再構築による営業生産性の向上が寄与し、年度の早期から単月黒字が、そして通年においても営業黒字に転じることが見込まれております。また、当事業年度末の現金及び現金同等物が629百万円あり、平成22年度の運営に支障がない見通しであります。